

浜中町地域おこし協力隊通信

Vol.7

地域おこし協力隊の日々の活動や、私たちから見た町の魅力、感じたことをお届けします！

こんにちは！浜中町地域おこし協力隊です。いよいよ冬の訪れを感じる時期ですね。

年末も近づき、本号が2025年最後の広報紙となります。

みなさん良いお年をお迎えください！

現在の協力隊メンバー ※()は略称

観光振興 PR 支援員（観光 PR） 3名 タウンプロモーション推進員（タウン） 2名
移住交流コーディネーター（移住交流） 1名 フラワーコーディネーター（フラワー） 1名

東京からも「欲しい」との声多数！

観光 PR 止まらない、きりたん人気。

先日、観光協会のSNSで「きりたん」のぬいぐるみ販売を発表したところ、ありがたいことに町内外から「かわいい」「早く購入したい」など嬉しい声が数多く届きました。フォロワーも10月に一気に増え、協力隊が運用を始めた頃と比べて1,200人以上増加しています。



さらに、10月のきりたんまつりでは販売分が即完売。東京で開催されたイベントでも、購入についての問い合わせや、野生のラッコが見られることへの関心が多く寄せられました。

昨今のラッコブームも追い風となり、きりたん人気がますます高まっているのを感じます。

今後の販売についてはまた決まり次第お伝えいたしますので、ぜひSNSをチェックしてくださいね。（吉井）

タウン 浜中町魅力発信映像、多くの方に好評いただいています！

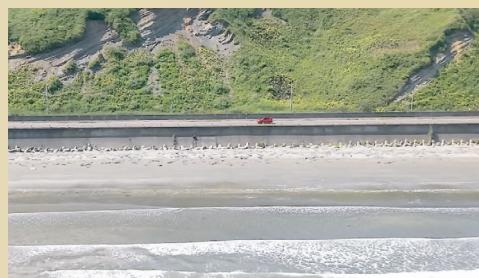
10月10日に、浜中町魅力発信映像「浜中町ドライブ観光」をYouTubeで公開しました。

「ずっと住んでいて、こんなに綺麗な景色があるなんて知らなかった」「訪れたことはあるけれど、まだまだ知らない場所がたくさんあった」等、町内外から多くの反響が届きました。浜中町の新たな魅力が伝わる動画を今後も楽しみにしていてください！（丸亀）



映像はこちらのリンクから
ご覧いただけます！

（チャンネル名：HAMANAKA-TOWN
北海道浜中町公式）



映像のワンシーン▲



浜中町役場のモニターでも放映中▲

北海道移住・交流フェア (大阪会場)に参加しました

移住交流

9月27日に大阪で開催された北海道移住・交流フェアに参加しました。東京開催とは違った雰囲気があり、浜中町の認知度の高さを感じる場面もありました。7月に酪農体験をして頂いた方との再会や、ルパンが好きで移住したいという高校生など今回多くの出会いがありました。(竹田)



北海道移住・交流フェアの様子

町内各所への 挨拶周りに伺いました！

フラワー

10月29日に町内各所へご挨拶に伺いました。

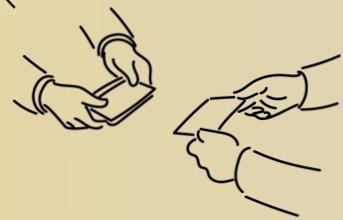
浜中町商工会、

浜中漁業協同組合、

浜中町農業協同組合、

散布漁業協同組合（敬称略、訪問順）の皆様に温かく迎えていただきました。

町の景観整備を行うフラワーコーディネーターとして今後活動していくため、まずは町内の人々と繋がることを目標としています。(大沼)



10月からの新メンバー！

大沼 友子

(フラワーコーディネーター)

タウン 町の様子を写した写真を掲示します

12月から浜中町総合文化センター1階ロビーで、地域おこし協力隊の写真展示を始めます。移住者の目線で見つけた浜中の魅力や日々の風景を、月替わりで紹介します。見慣れた風景の中にも新しい発見があるかもしれません。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。(曾根原)
※2026年3月までの掲示を予定



浜中町総合文化センター▲

Diary 協力隊の浜中ライフ

協力隊の日常の姿をお届けします♪



眞弓、歌いました Part.2

10月12日、「くるみの森の音楽会」が旧茶内第一小体育館で開催されました！今回、私はソロとしてではなく、町民の方にお誘いいただいた軽音楽部のバンドのボーカルとして3曲披露しました。実は、私自身バンドを組んだことがなく初めての挑戦だったのですが、なんとか無事に終えることができました。これをきっかけにギターも練習し始めたので、また音楽の幅が広がって嬉しいです。



くるみの森の音楽会での様子▲